

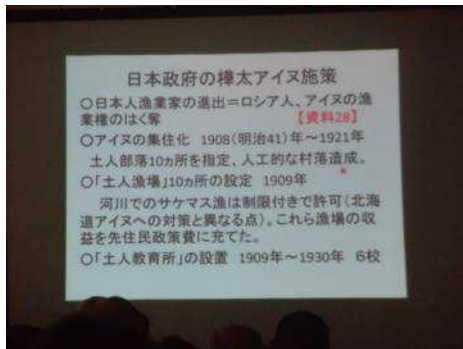
教育普及事業

令和元年度

歴史講座

ふるさと歴史講座「樺太アイヌの対雁移住をめぐって」

- 月 日 令和元年 5月 25日(土) 15:00～16:30
- 場 所 野幌公民館
- 講 師 江別市郷土資料館解説員 園部真幸氏
- 参加者 83名
- 内 容 長年、江別市郷土資料館の学芸員として、江別の郷土史に関する調査研究を行ってきた講師が、1876(明治9)年に行われた樺太アイヌ108戸854人の対雁への強制移住の背景と、移住後の彼らの生活などについて解説した。



※2月に予定していた講座は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。

子ども学芸員カレッジ講座

○概要

博物館で働く「学芸員」の仕事体験や土器作り、史跡見学などの活動を通じて江別の歴史や文化を学び、ふるさと江別への理解を深める。

○参加者 小学校 4～6年生 16名

- 第1回 5月11日(土) 開講式・館内見学
- 第2回 5月18日(土) 縄文式土器づくり(形作り)
- 第3回 " 縄文式土器づくり(文様付け)
- 第4回 6月30日(日) 縄文式土器づくり(野焼き)
- 第5回 7月13日(土) 市内遺跡史跡めぐり
- 第6回 8月24日(土) いしかり砂丘の風資料館見学
- 第7回 9月7日(土) 昔の遊び道具づくり
- 第8回 10月5日(土) 北海道開拓の村見学
- 第9回 10月26日(土) 拓本作り実習
- 第10回 11月9日(土) 閉講式

※開催日はすべて令和元年



再発見・江別探訪（史跡見学会）

第1回「条丁目地区のいま・むかしを学ぼう」 （ウォーキング）

- 日 時 令和元年6月27日(木)9:00～12:00
- 講 師 歴史を伝える集い会員 忠岡三七海氏
- 参加者 18名
- 内 容 明治後期から昭和中期にかけて、江別の経済及び文化の中心地であった条丁目地区を散策し、旧岡田倉庫、旧江別郵便局、旧岡田家住宅など今も残る歴史的建造物や、かつて存在した石狩川汽船、富士見座、千歳座などの跡地を見学した。各見学ポイントでは、講師がその場所の往時の姿や、起こった出来事、まちの発展を支えた人物などについて解説した。



旧岡田倉庫の内部を見学

第2回「石狩川周辺の史跡」 （バスツアー）

- 日 時 令和元年9月14日(土)13:00～16:30
- 講 師 歴史を伝える集い会員 園部真幸氏ほか
- 参加者 40名
- 内 容 江別市内を流れる石狩川の周辺には、太古の時代から、明治以降の開拓期までの多くの史跡が集まっている。本見学会では、越後村、篠津屯田、ツイシカリ番屋跡、江別古墳群などをバスで巡り、石狩川周辺地域が江別の発展に果たしてきた大きな役割などについて学んだ。



「越後村」の開埠記念碑を見学

歴史を学ぼう（出前講座）

○概 要
自治会等の団体の依頼に応じて資料館職員が出向き、歴史講座や土器作り教室などの講師を務める。

- ①日 時 令和元年8月3日(土)10:00～11:30
団体名 恵庭市郷土資料館
場 所 恵庭市郷土資料館
内 容 カリンバ土曜講座「江別の発掘新情報」
参加者 20名
- ②日 時 令和元年8月29日(木)13:00～15:00
団体名 聚楽学園（江別市教育委員会生涯学習課）
場 所 えぼあホール
内 容 聚楽学園講演会「古墳群」
参加者 77名
- ③日 時 令和元年9月14日(土)13:00～15:00
団体名 えべつ縄文フェスティバル
場 所 EBRI
内 容 イベントにおける土器作り体験の指導
参加者 70名
- ④日 時 令和元年9月15日(日)10:00～14:00
団体名 江別市都市と農村の交流センター「えみくる」
場 所 えみくる
内 容 土器作りの指導
参加者 27名
- ⑤日 時 令和元年9月25日(水)10:00～11:30
団体名 上江別きららクラブ
場 所 上江別老人憩いの家
内 容 ふるさと歴史講座「江別の歩み」
参加者 23名
- ⑥日 時 令和元年10月20日(日)10:00～15:00
団体名 江別市都市と農村の交流センター「えみくる」
場 所 えみくる
内 容 野焼き（野外で土器を焼く）の指導
参加者 29名



えべつ縄文フェスティバル

縄文土器を作ろう！

○概要

焼かなくても固まる「テラコッタ粘土」を使って縄文時代と同じ方法で土器を作り、大昔の生活について学ぶ体験型講座。対象は小学4～6年生。

①夏休み 縄文土器を作ろう！

- 日時 令和元年7月27日(土)9:00～12:00
- 講師 郷土資料館職員、江別土器の会会員
- 参加者 小学校4～6年生 18名



②冬休み 縄文土器を作ろう！

- 日時 令和2年1月11日(土)9:00～12:00
- 講師 郷土資料館職員、江別土器の会会員
- 参加者 小学校4～6年生 8名



博物館実習

○概要

大学の依頼に応じて、学芸員課程で学ぶ学生を受け入れ、資料館職員が学芸員に必要な知識・業務の習得のための実習を指導する。

- 期間 令和元年8月20日～8月31日
- 実習生 3名(札幌学院大学2名、札幌大学1名)
- 内容 寄贈資料の受入・整理、埋蔵文化財整理実習、学校教育への対応、蝶標本展示替(資料保存実習)、写真撮影等



郷土資料館解説ボランティア講座

○概要

郷土資料館などで解説を行う市民ボランティアの養成をめざし、先史時代から明治の開拓期までの郷土史を体系的に学ぶ連続講座。江別市郷土資料館友の会との共催事業。

- 講師 江別市郷土資料館友の会 会員
- 参加者 18名(「友の会」会員対象)
- 第1回 令和2年2月6日(木)「縄文文化と続縄文文化」
- 第2回 同 2月20日(木)「擦文文化とアイヌ文化」

※全6回開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で、第3回以降の開催は令和2年度に延期した。

総合学習等の支援（館内等見学、出前授業、資料の貸出等）

月 日	学校名・学年	人数	学 習 内 容
平成 31 年 4 月 13 日(土)	対雁小学校 6 年生	227 名	・発掘資料などを見て、大昔の暮らしを学ぶ（出前授業）
4 月 25 日(木)	大麻西小学校 6 年生	50 名	・発掘資料などを見て、大昔の暮らしを学ぶ（出前授業）
令和元年 6 月 21 日(金)	野幌小学校 3・4 年生	25 名	・資料館を見学し、江別のまちの歴史を学ぶ
7 月 10 日(水)	大麻泉小学校 3 年生	44 名	・土器づくり指導(出前授業)
7 月 19 日(金)	江別太小学校 4・6 年生	147 名	・屯田兵の仕事（4 年） ・江別太について（大昔の江別）（6 年）（出前授業）
8 月 21 日(水)	野幌小学校 1～6 年生	97 名	・土器づくり指導(出前授業)
8 月 27 日(火)	大麻泉小学校 3 年生	48 名	・土器づくり 野焼き指導(出前授業)
9 月 4 日(水)	大麻泉小学校 3 年生	42 名	・土器と昔の道具について知る（見学）
9 月 6 日(金)	文京台小学校 3 年生	34 名	・昔の人々の暮らしや道具について知る（見学）
9 月 10 日(火)	対雁小学校 3 年生	105 名	・昔の人々の暮らしや道具について知る（見学）
9 月 13 日(金)	江別太小学校 3 年生	83 名	・郷土資料館を見学し、今後の学習や生活に役立てる（見学）
9 月 20 日(金)	東野幌小学校 4 年生	77 名	・昔の人々の暮らしや道具について知る（見学）
9 月 20 日(金)	大麻中学校	4 名	・学校祭壁新聞製作のため、郷土史を調べる（見学）
9 月 25 日(水)	江別第三中学校	3 名	・学校祭壁新聞製作のため、郷土史を調べる（見学）
9 月 27 日(金)	野幌小学校 1～6 年生	94 名	・土器づくり 野焼き指導(出前授業)
10 月 3 日(木)	文京台小学校 4 年生	26 名	・屯田兵や江別の歴史について学習を深める(見学)
10 月 3 日(木)	大麻西小学校 3 年生	43 名	・昔の道具と人々の暮らしについて調べる（見学）
10 月 16 日(水)	大麻小学校 3 年生	66 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する (資料貸出・出前授業)
11 月 13 日(水)	大麻東小学校 3 年生	55 名	・昔の道具について知る（見学）
令和 2 年 1 月 21 日(火)	江別第二小学校 3 年生	105 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する (資料貸出・出前授業)
1 月 28 日(火)	上江別小学校 3 年生	119 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する (資料貸出・出前授業)
1 月 31 日(金)	野幌若葉小学校 3 年生	71 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する (資料貸出・出前授業)
2 月 18 日(火)	東野幌小学校 3 年生	86 名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する (資料貸出・出前授業)
2 月 21 日(金)	江別第一小学校 3 年	68 名	・昔の道具について知る（見学）

※令和元年度は、4 月 30 日まで平成 31 年、5 月 1 日から令和元年



小学校の社会見学



小学校への資料貸出

令和2年度

歴史講座

ふるさと歴史講座「北前船と蝦夷地・北海道」

- 月 日 令和2年11月28日(土)13:30~15:30
- 場 所 野幌公民館
- 講 師 小樽商科大学グローバル戦略推進センター
学術研究員 博士 高野 宏康氏
- 参加者 36名
- 内 容 江戸時代から明治時代にかけて日本の産業を支えた「北前船」について、一般的に考えられているイメージとの相違点や北海道の産業、文化に与えた影響などについて、北前船の歴史やその歴史遺産の活用などを研究している講師に解説いただいた。



※2月に予定していた講座は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。

子ども学芸員カレッジ講座

- 参加者 小学校4~6年生7名
- 第1回 7月11日(土)開講式・縄文式土器作り
- 第2回 8月29日(土)縄文式土器作り(野焼き)
- 第3回 10月10日(土)昔の遊び道具作り
- 第4回 10月31日(土)拓本作り
- 第5回 11月14日(土)閉講式・館内見学
- ※開催日はいずれも令和2年
新型コロナウイルス感染症の影響で、開催時期及び回数を変更



古文書教室

- 概 要 古文書の基礎知識等を学ぶことを通じて、市民に郷土の歴史や文化への理解と関心を深めてもらう。北海道立文書館との共催。
- 日 時 令和2年11月21日(土)10:00~12:00
- 場 所 野幌公民館
- 講 師 北海道立文書館 主任文書専門員 山田 正氏
- 参加者 14名

再発見・江別探訪（史跡見学会）

第1回「野幌屯田兵村の遺構を中心に」 （ウォーキング）

- 日 時 令和2年6月25日(木)9:00～12:00
- 講 師 元江別市情報図書館長 佐々木孝一氏
- 参加者 31名
- 内 容 屯田兵の練兵場跡地にある野幌公民館を起点に野幌地区を散策し、開村記念碑、錦山天満宮、野幌屯田兵第二中隊本部、野幌屯田兵屋など野幌屯田兵村に関する史跡を見学し、講師から屯田兵が野幌に入地した背景や、各史跡の往時の様子などについて解説いただいた。



練兵場跡地に建てられた野幌公会堂を見学

第2回「バスで行く先史時代の遺跡」(バスツアー)

- 日 時 令和2年9月12日(土)13:00～16:30
- 講 師 江別市郷土資料館 文化財係長 佐藤一志
- 参加者 30名
- 内 容 江別市内には旧石器時代から擦文時代まで、幅広い年代の先史時代の遺跡が分布している。本見学会では、坊主山遺跡、旧豊平河畔遺跡、江別古墳群、高砂遺跡などをバスで巡り、各見学ポイントでは講師が各遺跡の発掘調査などにまつわるエピソードや、出土品などについて解説した。



江別古墳群を見学

縄文土器を作ろう！

①夏休み期間中

- 日 時 令和2年7月25日(土)9:00～12:00
- 講 師 郷土資料館職員
- 参加者 小学校4～6年生 10名



②冬休み期間中

- 日 時 令和3年1月9日(土)9:00～12:00
- 講 師 郷土資料館職員
- 参加者 小学校4～6年生 10名



歴史を学ぼう（出前講座）

- 日 時 令和3年3月7日(日)10:00～11:00
- 団体名 江別市身体障害者福祉協会
- 場 所 江別市総合社会福祉センター
- 内 容 「開拓期の江別」
- 参加者 23名

郷土資料館解説ボランティア講座

※令和元年度に開催予定だった第3回以降のカリキュラムを再構成して実施した。

- 第3回 8月20日(木)「屯田兵」
- 第4回 8月27日(木)「対雁開拓と樺太アイヌの移住」
- 第5回 9月3日(木)「北越殖民社」

総合学習等の支援（館内見学、出前授業、資料の貸出等）

月 日	学校名・学年	人数	学 習 内 容
令和2年 7月7日(火)	江別第二小学校 4年生	106名	・屯田資料館を見て、屯田兵の生活を学ぶ(見学)
7月9日(木)	対雁小学校 6年生	108名	・江別対雁地域における土器、石器について学ぶ(出前授業)
7月9日(木)	野幌若葉小学校 3年生	70名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する(資料貸出・出前授業)
7月14日(火)	いずみ野小学校 6年生	25名	・土器づくり指導(出前授業)
7月15日(水)	江別第二中学校 1年生	110名	・総合学習「江別の歴史」(出前授業)
7月16日(木)	江別第二小学校 4年生	108名	・野幌屯田兵屋を見て、屯田兵の生活を学ぶ(見学)
7月17日(金)	いずみ野小学校 3年生	28名	・郷土資料館を見学して、公共施設の役割を学ぶ(見学)
7月29日(水)	大麻泉小学校 3年生	39名	・土器づくり(道具貸出)
7月30日(木)	北光小学校 3・4年生	12名	・野幌屯田兵屋を見て、屯田兵の生活を学ぶ(見学)
8月5日(水)	野幌小学校 1～6年生	90名	・土器づくり指導(出前授業)
8月26日(水)	大麻泉小学校 3年生	42名	・土器づくり 野焼き指導(出前授業)
9月11日(金)	野幌小学校 1～6年生	90名	・土器づくり 野焼き指導(出前授業)
9月11日(金)	江別太小学校 3年生	87名	・資料館を見学し、今後の生活や学習に役立てる(見学)
10月2日(金)	北光小学校 3・4年生	10名	・社会科「わたしたちの市の歩み」(見学)
10月15日(木)	文京台小学校 4年生	38名	・江別の歴史について理解を深める(見学)
10月16日(金)	野幌中学校 1年生	119名	・総合学習で郷土資料館、屯田資料館、野幌屯田兵屋を見学
11月6日(金)	大麻泉小学校 3年生	38名	・昔の道具と人々の暮らしについて調べる(見学)
12月2日(水)	大麻小学校 3年生	64名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する(資料貸出・出前授業)
12月4日(金)	野幌小学校 6年生	16名	・昔の道具と人々の暮らしについて調べる(見学)
12月18日(金)	上江別小学校 3年生	103名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する(資料貸出)
令和3年 1月19日(火)	文京台小学校 3年生	48名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する(資料貸出)
1月28日(木)	江別第一小学校 3年生	73名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
2月9日(火)	大麻東小学校 3年生	32名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
2月12日(金)	大麻西小学校 3年生	49名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する(資料貸出)
2月16日(火)	大麻東小学校 3年生	32名	・資料館を見学し、昔の道具と人々の暮らしについて調べる
2月16日(火)	江別第二小学校 3年生	100名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する(資料貸出)
2月25日(木)	東野幌小学校 特別支援学級	23名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する(資料貸出)
3月5日(金)	野幌中学校 1年生	98名	・社会科「身近な地域の調査」(出前授業)
3月10日(水)	中央小学校 特別支援学級	11名	・昔の生活道具に触れ、当時の暮らしについて学習する(資料貸出)
3月17日(水)	江別第一中学校 2年生	111名	・修学旅行事前学習のため、縄文時代を学ぶ(出前授業)
3月24日(水)	江別第一中学校 2年生	41名	・修学旅行事前学習のため、縄文時代を学ぶ(出前授業)